

水道事業評価(令和3年度)						担当課	上下水道総務課
1 事業情報							
目指すべき方向性	持続	基本政策	6 経営基盤の強化	施 策	6-1 財政基盤の強化	事 業	6-1-1 水道料金の継続的検討

2 事業評価の概要

項目	内容							
基本政策	将来にわたり安定した水道事業を継続していくために、経営資源を効果的に活用し、健全な財政状況のもと、組織能力・組織体制を強化し、中長期的な視点に立った経営を行います。							
事業目的	・給水収益の減少や水道施設の老朽化など、厳しい経営環境の中でも、安全・安心な水道水を安定してお届けするために、適切な水道料金と料金体系を検討します。 ・大口需要者の動向を調査し、精度の高い水需要予測をすることで、適切な料金改定の時期、料金水準等を検証します。							
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	・経営戦略の改訂と併せ、適切な料金水準について検証を行います。 ・類似団体及び県内事業者等、必要に応じて対象事業体を抽出し、水道料金の調査・分析を行います。 ・大口需要者の動向を調査し、水道料金に与える影響等を検証します。							
期間	令和3年4月 ～ 令和4年3月							
予算額 決算額	予算額				決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	0	0	0	0	0	0	
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	0			0			
	賃借料	0			0			
	その他	0			0			
	人件費	1,422			1,422			100%

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額		事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率			
進捗状況	・経営戦略の改訂に伴い、水需要予測及び給水収益(料金収入)の見通しについて検討しました。 ・調査対象事業体の水道料金に関わる情報を収集するため、統計資料の収集を行いました。 ・大口利用者の動向は引き続き調査を継続します。			

4 終了時評価(事業の達成度)

達成状況	・水需要予測及び給水収益(料金収入)の推計を行い、経営戦略の改訂に活用しました。 ・収集した資料を基に、調査対象事業体の水道料金に関わる情報を比較・分析しました。		
事業達成度	B 予定どおり成果を上げた		
事業達成度 C～Eの理由			

5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標					R1	R2	R3	R4
指標名		単位		目標値				
算出式・根拠				実績値				
指標名		単位		目標値				
算出式・根拠				実績値				
指標名		単位		目標値				
算出式・根拠				実績値				

6 視点評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
効率性	投入した事業費に見合った成果を出せたか。	B 予定どおりできた	説明責任	顧客やパートナー企業等の意見や苦情に真摯に対応したか。	B 予定どおりできた
有効性	業務指標等の向上に貢献したか。	B 予定どおりできた	組織学習	事業目的達成のため、組織学習を十分行ったか。	B 予定どおりできた

7 総評価

総合評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
B 予定どおり成果を上げた	健全経営を継続するためには、適正な水道料金の設定が必要です。適正な料金水準について検証を継続します。	現状維持で継続